

育成経営体の公表情報

(様式3)

公表年月日	商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
令和6年9月30日	中勢森林組合	森 秀美	津市白山町南家城915-1	059-262-3020 059-262-5356	chusei@ztn.ne.jp	http://chusei-forest.jp	○

1. 基本情報

① 組織形態

会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他
		○		()

② 設立年月日

昭和 47 年 6 月 30 日 設立

③ 事業の種類

造林	素材生産	製材	その他
○	○		○ (木材加工)

④ 資本金(出資金)

千円
97,140

2. 雇用の状況

現場作業職員数 (うち常用)	事務系等職員数 (うち常用)	雇用管理者の 選任の有無	雇用に関する 文書交付の有無	現場作業職員の社会・労働保険等への加入状況					
				労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等
19 人 (19 人)	35 人 (35 人)	有	有	19 人	39.150 %	19 人	19 人	19 人	19 人

5年後の見込み

22 人 (22 人)		有	有	22 人		22 人	22 人	22 人	22 人
-----------------	--	---	---	------	--	------	------	------	------

3. 技術者・技能者の数

みえ森林・林業アカデミー修了者			フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネージャー	森林施業 プランナー	森林作業道作設 オペレーター	技術士	技能士	林業技士	フォレスター (森林総合監理士)	林業架線作業主任 者免許取得者	その他 (森林経営プランナー)
ディレクター	マネージャー	プレーヤー											
人	6 人	3 人	10 人	5 人	2 人	10 人	人	人	人	8 人	人	12 人	1 人

5年後の見込み

2 人	10 人	6 人	12 人	7 人	4 人	12 人	1 人	人	人	10 人	人	15 人	2 人
-----	------	-----	------	-----	-----	------	-----	---	---	------	---	------	-----

その他技術的情報

人家裏、神社等の大径木の伐採

4. 林業機械の保有状況

グラップル	プロセッサ	ハーベスタ	フォワーダ	スイング ヤーダ	タワー ヤーダ	フェラー バンチャ	スキッダ	集材機	トラック (8 t)	その他 (ウィンチ付グラップル)	その他 (パックホウ)	その他 ()
3 台	台	4 台	5 台	3 台	台	台	台	台	5 台	4 台	1 台	台

5年後の見込み

3 台	台	4 台	5 台	3 台	1 台	台	台	台	5 台	4 台	1 台	台
-----	---	-----	-----	-----	-----	---	---	---	-----	-----	-----	---

5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【直近の事業年度：令和5年4月1日～令和6年3月31日】
【5年後の事業年度：令和10年4月1日～令和11年3月31日】

※ 直近の事業所年度の実績及び5年後の事業年度の見込みを記載してください。

直近の年 （基準）	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の林業の事業量	事業区域	素材生産の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	造林の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	
		主 伐			間 伐			植付 (ha)	下刈り (ha)	その他 ()					
	指標	面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)	面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)								
	直営	3.38	1,640	5.90	189.30	18,674	6.90	5.00	13.00	130.00	24,364.00				
	請負	8.69	4,240		5.64	1,797		18.10	67.19	291.80	756.00				
合計	12.07	5,880		194.94	20,471		23.10	80.19	421.80	25,120.00					
材積計 26,351															

5年後の見込み	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の林業の事業量	事業区域	素材生産の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	造林の請負がある場合は、主な請負業者名を記載
		主 伐			間 伐			植付 (ha)	下刈り (ha)	その他 (間伐)				
	指標	面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)	面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)							
	直営	10.00	4,300	8.00	200.00	19,800	7.00	8.00	15.00	150.00	26,500.00			
	請負	10.00	4,300		15.00	6,450		20.00	60.00	300.00	1,400.00			
合計	20.00	8,600		215.00	26,250		28.00	75.00	450.00	27,900.00				
目標とする項目			✓			✓	← ※目標として設定するものについて「目標とする項目」欄にチェックしてください。							
材積計		34,850	32.3%			32%								

※主伐及び間伐の計画がある場合、増加率（%）は目標とする項目について合算した数値を記載しています。

以下の6～14の項目の□欄について、該当する箇所にチェックしてください。

※ その他の取組等がある場合には、（ ）内に記載するとともに、該当する箇所にチェックしてください。

※ 該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。（添付書類で確認できる場合は省略できます）

6. 生産管理又は流通合理化等

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある						
①適切な生産管理					②原木の安定供給・流通合理化等				
・作業日報の作成・分析による進捗管理や 工程の見直し	☒	☐	☐	(年後)	・製材工場等需要者との直接的な取引 直接的な取引の相手先名 【	☒	☐	☐	(年後)
・作業システムの改善	☒	☐	☐	(年後)	・とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷 とりまとめ機関名 【 三重県森林組合連合会	☒	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)	・森林所有者や工務店等との連携	☐	☐	☒	(3 年後)
					・その他 (サプライチェーンの構築)	☒	☐	☐	(年後)

①②のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

毎日、現場班長が日報管理アプリに作業状況等を入力し、その情報をもとに定期的に課内にて、各工程の進捗管理及びコスト分析を行っている。また、原木の安定供給体制についても、県内の大型合板工場等のニーズに対応した供給体制を構築している。（デジタル仮想土場による入出荷情報の共有化）

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある	
・伐採と造林の一貫作業システムの導入	☒	☐	☐	(年後)
・コンテナ苗等の使用	☒	☐	☐	(年後)
・低密度植栽	☒	☐	☐	(年後)
・下刈りの省略	☐	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

コンテナ苗を使用して2,000本/haの植栽密度により実施実績として、平成30年度2ha、令和元年度0.3ha、令和5年度0.44haの実績がある。また、令和6年度については、3.5haを予定している。

8. 主伐後の再造林の確保

	有している	1年以内に 整備する予定	整備する 意向がある	
・主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者 への請負により実施する体制	☒	☐	☐	(年後)
・主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の民間 事業者と一体的に実施する体制 連携する相手等の名称 【	☐	☐	☐	(年後)
・自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	☐	☐	☐	(年後)
・他者所有森林での主伐にあつては、森林所有者等 に対する事前の適切な更新の働きかけ	☒	☐	☐	(年後)

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

主伐については、現在はまだ小規模であるが組合現場職員及び協力事業体にて実施している。また今後、主伐・再造林をさらに拡大し進めていくために組合員等に働きかけを行っている。

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

・独自の行動規範等の策定・遵守 ☐ ☐ ☐ (年後)

・所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守 ☒ ☐ ☐ （ 年後）
他者が策定した行動規範等の場合の策定主体名 { }

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

「三重県の主伐・再造林にかかるガイドライン」を遵守する。

10. 素材生産や造林・保育の実施体制の確保

・素材生産の事業実績

・造林・保育等の事業実績

- ・三重県内の森林における森林施業の実績
(森林施業：素材生産、造林・保育等)

3年 以上	1年 以上	1年 未満	実績 なし
☒	☐	☐	☐

☒ ☐ ☐ ☐

2年 以上	1年 以上	1年 未満	実績 なし
☒	☐	☐	☐

11. 雇用管理の改善及び労働安全対策

①雇用管理の改善

・現場作業職員の常用化 ☒ ☐ ☐ (年後)

・現場作業職員への月給制の導入 ☒ ☐ ☐ (年後)

・計画的な研修実施などの教育訓練の充実 ☒ ☐ ☐ (年後)

・社会保険・退職金共済等への加入等、
福利厚生の実施 ☒ ☐ ☐ (年後)

・その他（ 林業安否確認システムの導入 ） ☐ ☒ ☐ （ 年後 ）

②労働安全対策等

・現場作業職員等への安全衛生教育の実施 ☒ ☐ ☐ (年後)

・労働保険への加入 (一人親方の特別加入を含む) ☒ ☐ ☐ (年後)

・リスクアセスメント ☒ ☐ ☐ (年後)

・防護具等の着用の徹底 ☒ ☐ ☐ (年後)

・作業現場の安全巡回 ☒ ☐ ☐ (年後)

・労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導 ☒ ☐ ☐ (年 後)

・その他() ☒ ☐ ☐ (年後)

・過去3年以内に死亡労働災害が発生していないか ☒ ☐

・休業4日以上を負傷労働災害が、現場従業員総数の20%以上の割合で、直近の3年間連続して発生していないか ☒ ☐

取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある
1	1	1

☒ ☐ ☐ (年後)☒ ☐ ☐ (年後)☒ ☐ ☐ (年後)☒ ☐ ☐ (年後)☒ ☐ ☐ (年後)☒ ☐ ☐ (年後)

発生して
いない

☒ ☐

総数の	☒	☐
-----	-------------------------------------	--------------------------

主していないか

12. 環境への配慮

- ・環境に配慮した取組

取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある	
☒	☐	☐	(年後)

上記取組の具体的内容を記述してください。

- ・生分解性チェンオイルの使用
- ・月1回事務所周辺及び現場の清掃活動を実施
- ・現場で発生したゴミ等については、適切に処理している。

13. 人材の育成

- ・計画的な技術者の育成等に対する取組

取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある	
☒	☐	☐	(年後)

上記取組の具体的内容を記述してください。

- ・みえ森林・林業アカデミーへ入校させ技能向上を目指している。
- ・外部機関実施の人材育成講習を受講させている。
- ・内部での人材育成研修等

14. コンプライアンスの確保

- | | はい | いいえ |
|---|-------------------------------------|--------------------------|
| ・業務に関連して法令に違反し、代表役員等や一般役員等が逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから1年間を経過していない者ではない | ☒ | ☐ |
| ・業務に関連して法令に違反した場合は、再発防止に向けた取組を確実に行う | ☒ | ☐ |
| ・国、都道府県又は市町村から入札参加資格の指名停止を受けていない | ☒ | ☐ |

- | | はい | いいえ |
|---|-------------------------------------|--------------------------|
| ・森林の経営管理を適切に行うことができない者又は森林の経営管理に関し不正もしくは不誠実な行為をする者ではない | ☒ | ☐ |
| ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者や暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第32条第1項各号に掲げる者等ではない | ☒ | ☐ |
| ・9の行動規範等に違反した行為をする者ではない | ☒ | ☐ |

15. その他、地域への貢献、表彰実績等に関する情報

その他事業体情報
地域への貢献（月1回事務所周辺の環境美化活動を実施。地域が主催するイベントに積極的に参加）表彰等（毎年、緑の募金に寄付していることによる感謝状の贈呈）津市とカーボンニュートラルの実現に向けてパートナーシップ協定を締結し、地域の脱炭素に向けて活動（森林保全・環境講座）を行っている。